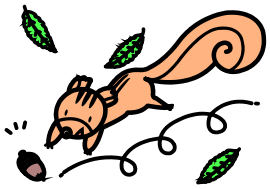
学校だより



11月

京都市立藤ノ森小学校
http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/fujinomori-s/
（藤ノ森小学校ホームページアドレス）

朝夕の冷え込みとともに,秋の深まりを感じる季節となりました。

子どもたちに豊かな人権感覚を育むために

―藤ノ森小学校の人権月間は１１月４日（火）～１２月１２日（金）―

藤小人権月間の取組は,日常の全ての教育活動は勿論のこと,本校の子どもたちに豊かな人権感覚を育んでいくために,児童会・ＰＴＡ・学校など皆が様々な取組を通して,本当に一人一人を大切にすることの意味を考えその実現を目指すものです。

ようこそ！地域の先生。「地域ふれあい学習」

３年生の総合学習の時間に地域についての学習をしていますが，今年度も地域の大先輩が「ゲストティーチャー」として指導していただくことになり，地域をよく知り,長く生活されてきた経験豊かな方々から「昔の地域や生活の様子」など様々なお話を伺います。

地域の人たちの温かい眼差しと「地域の子どもは地域が育てる」との熱い思いから,子どもたちは貴重な学びをしてくれると思います。

毎月の１６日を「環境の日」としています

京都市では,京都議定書が発効した２月１６日にちなんで,毎月 16 日を「DO YOU KYOTO？デー」（環境にいいことをする日）としています。そこで,学校では毎月の１６日を「環境の日」と位置づけ「ノーテレビ・ノーゲームデー」（テレビやゲームを見ない・しない・時間を減らそうという日）という呼びかけを子どもたちにもしていきたいと考えております。違った時間の使い方が見つかるかもしれませんね。

全国学力・学習状況調査から（その２）「挨拶について」

Q.「近所の人に会った時は,挨拶をしていますか。」　という質問では,　[常にそうしている]と回答した児童が本校では,４割強,全国や,府を 1,5~2 割近く下回っていました。

人と人の出会いはほとんどの場合が挨拶から始まりますが,当然の事ながら,挨拶ができなければこうした人との出会いのチャンスが少なくなります。また,人との豊かな繋がりができにくくなり,社会生活を送っていく上でも生き方の幅が狭まってくることも考えられます。特に,子どもの段階から挨拶が習慣づくように周りの大人が意識をして子どもに指導を重ねていくようにしていきたいものです。

「子ども見守り活動」に【村岸造園（株）】が参加登録

KES 環境機構事業所による「子ども見守り活動」に村岸造園（株）が参加登録していただいております。

地元の様子をよくご存知の皆様ですので子どもたちの安心安全のために心強く思っております。

よろしくお願いいたします。

校長　杉本和彦

後期がスタートしました。

後期も一日も休まず登校し，元気に学校生活を送りましょう。

１０月１４日から後期の学校生活が始まりました。気持ちも新たにいろいろなことにチャレンジしていきたいですね。

ＰＴＡから給食エプロンの贈呈がありました。みなさんに協力していただいたリサイクル活動の収益が生かされています。

6年生がボランティア活動

　１０月１９日（日）に「深草ふれあいプラザ」が藤森神社で行われました。いろいろなブースで催しがおこなわれ，たくさんの人でにぎわいました。

　藤ノ森小学校の６年生も「伝承あそびコーナー」でボランティアとしてお手伝いをしてくくれました。

みんな大好き英語活動

１月の全国発表に向けて，どの学年も英語活動の学習に励んでいます。子どもたちは，ゲームを楽しんだり，絵本の話を劇にしたりと，みんな英語活動が大好きです。１月の授業発表では，藤小の子どもたちのかっこいい姿を全国の先生に見てもらえることだと思います。

中学生と楽しく交流したよ

中学生といっしょに楽しくゲームをしたよ。次は本を読んでもらいます。みんな楽しみですね。